

審 議 内 容 （発言者、発言内容、審議経過、結論等）

次第 1 開会あいさつ

司会者（小泉政策企画室長）

みなさん、こんにちは。大変長らく、お待たせいたしました。

それでは、ただいまから、平成 28 年第 1 回和泉市外部評価委員会を開催させていただきたいと思えます。

本日は、委員の皆様方におかれましては、公私ともご多忙のところ、本委員会にご出席賜り、厚く御礼申し上げます。なお、委員候補者 1 名におかれましては、所要により、少し遅れてのご参加と聞いております。また、もう 1 名の委員候補者におかれましては、ご都合により、後の施設の視察からのご出席となります。さて、まことに僭越ではございますが、委員長を選出するまでの間につきましては、私、和泉市市長公室政策企画室の小泉が司会を務めさせていただきたいと思えますので、よろしく願いいたします。

なお、本市ではクールビズを推奨しておりますことから、本日の会議は、軽装にて出席させていただいておりますので、ご了承のほど、よろしく願いいたします。

それでは、会議を始めます前に、お配りしております資料の確認をさせていただきたいと思えます。

本日の「次第」、「資料 1 施設概要シート」の 2 点でございます。

資料の不足はございませんでしょうか。

ここで、会議録の作成についてご説明させていただきます。本会議の会議録作成のため、発言内容を録音させていただきますが、会議録作成後は、録音内容を消去いたします。録音のため、お手数ですが、ご発言の際は、マイクのご使用をお願いいたします。また、会議録について、発言者の氏名を公表して作成しますことをご了承願います。

それでは、会議次第に沿いまして、市長より開会のご挨拶をさせていただきます。

辻市長、よろしく願いいたします。

辻市長

皆様、こんにちは。市長の辻でございます。

本日は、大変お忙しい中、平成 28 年第 1 回和泉市外部評価委員会にご出席をいただきましたことを厚く御礼申し上げます。また、この度の委員就任におかれましても、快くお引き受けいただきましたこと、重ねてお礼を申し上げます。

和泉市では、昨年 12 月に手数料条例を改正し、手数料の見直しを実施させていただきました。使用料及び手数料は、再生プランにも位置付け、平成 23 年から 5 ヶ年計画で財政健全化に向けて検討してまいりましたが、改定にまで至らず、その後継計画である和泉躍進プラン（案）において、取り組むこととなりました。使用料の改定は、負担増につながるなど市民への影響も大きいものですが、適正な使用料を負担していただくということで利用する人と利用しない人との受益と負担の公平性の確保が重要だと思っております。

今回、この問題について、検討していただくこととなりますが、今週、参加しました資産経営公民連携首長会議で、その会議のテーマが施設の更新をどうしていくのかということでありました。本市も 60 周年を迎えるということで、60 年前は高度経済成長の始まった時期であり、様々な公共施設がその時期に建てられており、現在、そうした建物が更新時期を迎えております。小学校、中学校、幼稚園、保育園、公営住宅などこれらすべてを建て替えるとなると、相当な財政負担となります。これは、和泉市だけの問題ではなく、国とも連携し、住民のご理解を求めながら、公共施設の更新をしていかなければなりません。

今回の使用料の見直しは、どれだけのコストが公共施設でかかっているか検討していくものであり、市民に情報を提供しながら、本当に必要な施設の更新を行っていくというこの理解も深めていくということで、今後の課題解決に向けて非常に重要な外部の評価をいただけたらと思っております。

大変なご負担をお掛けしますが、よろしくお願い申し上げます。誠に簡単ではございますが、お礼の挨拶とさせていただきます。

次第2 委嘱状の交付

司会者

それでは、ただ今から、市長より、皆様に委嘱状の交付をさせていただきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

(市長から各委員に委嘱状交付)

次第3 委員の紹介

司会者

それでは続きまして、会議次第3の、委員のご紹介をさせていただきたいと思っております。ご紹介につきましては、順不同とさせていただきますので、ご了承をお願いいたします。

まず、大阪市立大学大学院 法学研究科教授 阿部委員でございます。

続きまして、江本公認会計士・税理士事務所 江本委員でございます。

続きまして、大阪府立大学大学院 経済学研究科准教授 岡田委員でございますが、ご都合により、少し遅れてのご参加と聞いております。

続きまして、和泉商工会議所 副会頭 山本委員でございます。

続きまして、桃山学院大学 経済学部准教授 吉弘委員でございますが、ご都合により、施設視察からご出席予定です。

続きまして、事務局職員の紹介をさせていただきます。

市長公室長の森吉でございます。

市長公室理事の黒木でございます。

政策企画室企画経営担当課長の佐々木でございます。

同じく、総括主幹の門林でございます。

同じく、総括主査の藤原でございます。

同じく、主事の中川でございます。

そして、私、政策企画室長の小泉でございます。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

次第4 委員長、副委員長の選出

司会者

それでは、続きまして会議次第4、委員長、副委員長の選出に移らせていただきます。

選出につきましては、委員皆様の互選により行うものでございますので、どなたか立候補又は推薦をいただきまして、選出したいと存じます。

委員長・副委員長につきましては、立候補又は御推薦等はございませんでしょうか。

山本委員

事務局でご提案はございますか。

司会者

はい。いま、事務局の提案がないかというお声をいただきました。それでは、誠に僭越ではございますが、事務局の案をご説明させていただきます。

委員長につきましては、地方制度や都市問題に関しまして幅広いご見識をお持ちで、平成25年度・26年度にも本委員会の委員長を務めていただきました阿部委員にお願いしてはいかがかと考えております。また、副委員長につきましては、経済政策をご専門とし、本年度、本市の公共施設等総合管理計画策定委員にご就任いただいております。本市における公共施設の現況等についてご理解いただいております吉弘委員にお願いしてはどうかと考えております。

事務局のこの案につきまして、委員の皆様、ご意見等、いかがでございましょうか。

(「異議なし」の声あり)

司会者

ありがとうございます。それでは、委員長につきましては阿部委員様に、副委員長につきましては、吉弘委員様にお願いすることに関しまして、皆様の拍手をもってご承認をいただきたいと思っております。

(拍手)

司会者

ありがとうございました。

それでは、阿部委員長には、議事進行のため、委員長席の方に移動をお願いいたします。

(委員長着席)

それでは、ここからの議事進行につきましては、阿部委員長にお願いしたいと思います。阿部委員長、どうぞ、よろしく願いいたします。

次第5 案件の諮問

阿部委員長

そうしましたら、ここからは、私が議事進行を務めさせていただきます。

ご紹介いただきましたように外部評価委員会には、平成25年度、平成26年度の2年間、委員長を務めさせていただき、山本委員とともに参画させていただいておりました。

前回のテーマが使用料手数料見直しの評価ということで、いろいろな施設の使用料の一覧を見させていただきましたが、施設の使用料というものは、できた時の経緯を引きずるものだという印象があり、その時代の状況を踏まえて料金が設定され、長い年月の中でもなかなか見直されず、いまの視点から見ると合理性が感じられないものが多くあったと記憶しております。

その際に合理的な算定ルールを定める必要があるということと定期的に合理的かどうか見直しをする必要があるということを提言させていただきました。

その提言が活かされ、昨年、手数料条例の改定をしていただいたということは大変喜ばしいことだと思っております。今回は、使用料見直しを実施していくということで、委員会としてもしっかりと評価してまい

りたいと思いますので、他の委員の皆様もどうぞよろしく願いいたします。

そうしましたら、委員長、副委員長の選出まで終わりましたので、次第の5 案件の諮問から進めていくことになろうかと思います。

事務局からよろしく願いします。

司会者

それでは、外部評価委員会に評価をお願いする内容につきまして、辻市長から、委員長に諮問書をお渡しさせていただきたいと思います。

どうぞよろしく願いいたします。

(市長から委員長に諮問書を手渡し)

司会者

ありがとうございました。

それでは、委員長よろしく願いいたします。

次第6 施設の視察

阿部委員長

ただいま市長から諮問を受けましたので、しっかりと評価してまいりたいと思います。

それでは、次第6 施設の視察に進みます。

使用料の見直しの検討にあたっては、各施設の現状を踏まえることが重要と考えておりまして、私から事務局に要望いたしました。それでは、事務局、お願いします。

政策企画室 小泉室長

ありがとうございました。

次回からのご審議にあたりまして、施設を委員の皆様にご覧いただきたいと思います。

それでは、お車をご用意しておりますので、ご準備のできた委員から、移動をお願いします。

(対象施設を視察)

(終了)